



人権だより

【問合せ先】桂川町人権センター ☎65・1187



山路敦子 館長

土居二区と吉隈二区で人権出前講座を開催しました。

11月18日(日)は土居二区、25日(日)は吉隈二区において、北九州市在住の宮崎 保さんによる歌と語りの講座でした。講師である宮崎さんは、以前ヒューマンバンド「^{がんじ}願児^{がらめ}我楽夢」というバンドの代表で、桂川町にも1998(平成10)年の市民講座に来ていただいた方です。現在は、ヒューマンバンド「熱と光」代表であり、全国各地で人権・同和問題を熱く語られています。

当日は日曜日にもかかわらず、たくさんの参加があり、宮崎さんの歌と語りに聴き入っていました。中には涙する方があちらこちらで見られ、アンケートにも「心にしみました」とたくさん感想がありました。



土居二区の人権出前講座には、30歳代の方たちも参加されていて、講演終了後には講師の宮崎さんと談話するなどの光景も見られました。吉隈二区では、私の孫(中学一年生)もついてきました。ちょっと難しいかなと思いましたが、宮崎さんの話を聞いた孫は、「どれだけの人がつらい思いをしたんだろうと思った。やっぱり差別はいけないね」と私に話してくれました。

人権とは？

人間が生まれながらに持っている幸せに生きる権利です。



人は、誰もがお腹の中に宿った時から幸せに生きる権利をもっています。そして、オギャーと生まれた瞬間から「おめでとう！」の言葉がかけられます。誰もがいやな思いや悲しい思いをしなくてよい社会にするため、桂川町が目指す「人権文化の町づくり」のために、2019年は、桂川町の一人ひとりが人権について考える年にしましょう!!